

1 6 8
隔 月 刊

12月

http://www.netlaputa.
ne.jp/~yamano

あたたかい介護をお届けします まごころサービスだより

●発行 NPO法人東京山の手まごころサービス
●編集 広報 〒169-0075 新宿区 高田馬場1-32-7 信ビル 301
☎受付 3205-6813(留守電共)・3205-7900 FAX 3205-6766

この冬は新型コロナウイルス・
季節性インフルエンザの
同時流行に備えた対応を

代表 服部 万里子

新型コロナウイルス 1日で10万人超の新規感染者

日本国内の新型コロナウイルス新規感染者は、11月15日の時点で、東京は1日1万人超、全国では1日10万人超となり、専門家は「第8波の入口にさしかかっている」として、17日には感染状況の警戒レベルを引き上げました。

一方、国は「外出、会食、旅行」を奨励し、経済優先の政策を継続しています。新型コロナウイルスへの取り組みは、既に3年近くになりますが、その間の経済が停滞しているから規制をしないというやり方で乗り越えることが可能なのか、甚だ疑問です。

ワクチン予約で苦勞し、 接種後は副反応に不安を感じる人々

新型コロナウイルスは人の身体に入り形を変えます。デルタ株からオミ

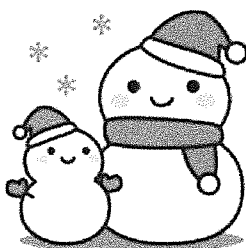
クロン株、オミクロンBA5、そしてオミクロンBF7と変異種が出るたびにワクチンで対応してきました。そのうち、11月11日にはオミクロンBA5対応ワクチン接種後に2名の死亡が確認されました。接種後の急変対応を国は自治体に通知しています。が、それを踏まえてもなお、打つことへの不安を感じている人が少なくありません。まごころサービスでは、こうした状況に向き合い、ヘルパーの感染予防、訪問先の感染予防に取り組むと同時に、外出が減り、体力や意欲が低下しているご利用者様の支援に力を注いでいます。

この冬は季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念されますので、ご利用者様につきましては、くれぐれも体調に留意してお過ごしください。

介護保険の負担増、 要介護1・要介護2の切り捨てに 声を上げていきます

この12月末に厚生労働省は介護保

険制度改定を決め、来年には法律改正、再来年実施の方向でいきます。介護保険の自己負担は、所得に応じて1割から3割のいずれかです。実際はといえば、現在、9割の高齢者が1割負担になっています。問題は、改定により一律2割負担になった場合です。年金が減る上に物価が上がれば、自ずと生活が厳しくなり、介護サービスを減らさざるを得なくなります。それにより、ご利用者様の状態が悪化することになれば、ご家族の負担も増えます。さらには、要介護1そして要介護2の訪問介護とデイサービスを介護保険から外す案も出ています。結果、介護難民が増えることは目に見えています。まごころでは、ご利用者様の暮らしを守るためにも、こうした介護保険制度の改悪には、断固として反対の声を上げていきます。



《制度サービスのご利用について》 副代表：西野 智子

●毎月ケアマネジャーが訪問してお渡しする「サービス利用表」には、その月に予定している「サービスの種類」と「提供時間」「提供日」が記入されています。予定表をお渡しする際は、ご利用者様の体調に変化がないかどうかを確認した上で、その予定に同意されたことを示すのが「確認欄」です。

●「サービス利用表」は、訪問するスタッフの目に留まりやすいように、サービス記録票やノート等と一緒に、分かりやすい場所に置いていただくと、有難いです。

●介護保険制度のサービスは「サービス計画」に沿って提供する決まりになっていますので「サービス計画」に含まれていないサービスをヘルパーが勝手に行うことはできません。従って、サービス内容や時間等について変更が生じる場合は、ケアマネジャーに相談し、サービス計画を見直してから新たに変更することになります。

因みに、当日にサービス内容を変更する必要がある場合も、ヘルパーから事務局に確認の連絡が必要になります。これは「変更が必要になった理由」を担当ケアマネジャーに報告し、指示を受けることになっているためです。

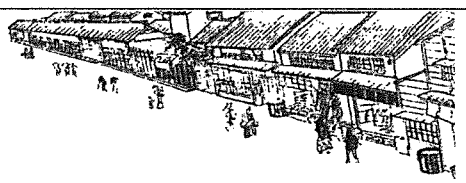
●「サービス利用表」には、もう一枚「別表」があります。この別表には今月のサービス料金の内訳が記入されています。毎月、事業者から送付される「請求書」と「別表の内訳」を照合することで、利用者負担額を確認していただくことができます。

※制度サービスは定期的に改正が行われますので、その都度、ご不明な点がありましたら、いつでも事務局にご連絡ください。担当者よりご説明させていただきます。



教えてご隠居さん

知らぬことあらば「ご隠居に聞け」とばかりに今日もまた
“八つつあん”がやってきた。【食事は美味しく楽しく】



八つつあん『おとつつあんの食が細くて困ってます』
ご隠居『高齢になると、咀嚼する機能が低下するため、それによって、食べる物も偏りがちになる。また、味覚が鈍くなることで、食欲が減退することがある』
八つつあん『入れ歯ながら、歯は揃っているので、今のところ咀嚼のほうは問題ないようです。ただし、味付けを濃くしないと「美味しくないといいますから、味覚は確かに鈍くなっているかも』
ご隠居『食欲不振の場合は、まずは食べることを優先する。しかしながら、味付けを濃くして塩分摂りすぎになると、高血圧や腎臓疾患などの病気を引き起こす原因になるから注意する必要がある』
八つつあん『どのように工夫すれば』
ご隠居『例えば、ネギやショウガ等の薬味を使う、出汁をしっかりとり、といったように、調理方法を工夫すると塩分控えめには思えないほど味に深みが出る』

八つつあん『二人で食事する際、面倒なので大皿に盛り付けると「そんなに食べねえよ」なんていってます』
ご隠居『見た目も大事なので、食の細い人には、最初から小分けにして出すほうがいい。他に、料理を軟らかく煮込んだり、とろみを加えたりと、ひと手間かけて、食べやすく、飲み込みやすくしておくとおとつつあんもストレスが減って、食が進むと思うよ』
八つつあん『なるほど。食事も楽しくなるでしょうね』
ご隠居『ともあれ、カルシウムとタンパク質を欠かさずに。牛乳、肉、魚、大豆製品などを積極的に摂ってほしい。因みに、豆腐なら絹ごし、納豆ならばひきわりが食べやすい。それから、食後、すぐに横になると、食べ物が逆流して、吐いてしまうことがあるので、食後1～2時間位は座って過ごすように。いずれにしても、食事の量が急激に減ったり、体重の減少が著しい場合は、早めに受診したほうがいい』

現場 — ING

● 行きつけのスーパーが改装中のため、別の場所にある系列店まで足を延ばしました。店内の様子はいつもの店と変わりなく、食材にしても、日頃買っているものがあつたので、安心していました。近くに薬局もあり、今後は、この周辺でお買い物をしていただくことになりました。

● 体調が良くなれたため、何事にも積極的に、行動範囲が広がっていらっしやいます。最近では、お気に入りのDVDを探すことに熱中されています。屋内のフラットな場所は数分歩かれますが、車椅子がいつ必要になっても対応できるよう、備えを万全にしています。

● 雨の予報だったのが、運よく日が差してきましたので、散歩に出かけました。足取りはいつもと変わりません。帰宅後は旅の話で盛り上がりました。

● 過日はお買い物に。行く時は晴れていましたが、店を出る頃には大雨になっていました。Aさんはレインコートを用意されていたので、濡れることなく帰宅しました。そんなことがあつたの今日。これから出掛けるといふのに、半袖姿。寒くないか伺うと「道すがら雨になってレインコートを着ることになると、蒸れて暑い。なので、半袖ならいいかと。風邪は引かないから大丈夫」とおっしゃっていました。

● ワクチン接種後、発熱はありませんでしたが、腕の腫れと痛みがあるというので、痛み止めの薬を服用されました。



《お知らせ》

こめこめ倶楽部について

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、地域生活支援事業「まごころこめこめ倶楽部」の開催を見送っております。ご理解のほど宜しくお願いいたします。

営業時間外

緊急時のご連絡について

平日時間外及び休日のご連絡は左記の番号におかけください。なお、留守番電話は転送されますので「お名前メッセージ」を録音して下さい。

●東京山の手まごころサービス

電話03(3205)6813代表

●事務局の営業時間(平日)月曜日～金曜日 10時～18時まで

●事務局の休業日(サービスは通常通り提供しております)土・日・祝日ほか、年末年始、夏季休業期間については、前もってお知らせいたします。



年末年始休業のお知らせ

東京山の手まごころサービス事務局は左記の期間につきまして、休業とさせていただきます。

12月29日(木)～1月4日(水)

新宿区介護者リフレッシュ支援事業のご案内について

新宿区民で65歳以上の認知症または要介護1以上の方は、介護保険サービスとは別に、市町村独自のサービス「新宿区介護者リフレッシュ支援事業」を一定の条件下で利用することができます。サービス内容も自由度が高く、使いやすいサービスで、まごころでも多くの方が利用されています。1時間あたり自己負担300円。幅広く使えますので、制度サービスで足りない方、ご家族のリフレッシュのための見守りなどにもご利用できます。別紙「ご案内」をご覧ください担当ケアマネジャーにご相談ください。

訪問介護員大募集中!

ヘルパーさんが不足しています。お知り合い、お友達、ご親戚の中に協会員として登録可能な方がいらっしゃいましたら、経験や資格の有無に関わらず、ご紹介いただければ幸いです。また、家事の得意な方も歓迎いたします。なお、心ばかりではございますが、謝礼を用意しております。

(事務局)

活動実績報告・活動時間
(令和4年9月～令和4年10月)

	令和4年 9月	令和4年 10月	令和4年4月～ 10月の合計	令和4年4月～ 10月の平均
移動支援	189.5	205.0	1325.0	189.3
介護保険	464.4	525.4	3282.6	468.9
回復・リフレッシュ	43.0	37.8	288.8	41.3
自費・マイプラン	110.5	90.5	624.5	89.2
重度訪問介護	77.0	104.5	667.5	95.4
居宅介護	692.5	709.0	4774.5	682.1
同行援護	352.0	386.0	2492.0	356.0
日常生活支援 総合事業	167.8	157.2	1263.9	180.6
総計	2096.7	2215.4	14718.8	

編集後記

このところ、気持ちのよい小春日が続いたので、各地のイベントは大勢の人で賑わっていました。黄金の葉がきらきらと輝きながら落ちて、すっかり秋も深まりました。今号がお手元に届く頃には、冬めく風が吹き始めることでしょうか。本当に一年が早く過ぎていきます。新型コロナウイルスの収束は、まだまだ先になりそうですが、既にウイズコロナの生活様式が浸透し、やるべき予防対策を続けることが介護職の日常になりました。関わる職員全員のPCR検査も定期的の実施しており、健康管理には万全を期しています。感染者への訪問体制につきましても、研修を重ねることで適切に対応してきた経験が、自信になっていると思います。今後もチームワークで頑張っていきます。

